

## 燧灘におけるカタクチイワシの資源管理の取組(案)

## 1. 休漁期間の設定

## (1) 瀬戸内海機船船びき網漁業

操業開始日及び終漁日については、「燧灘での瀬戸内海機船船びき網漁業（カタクチイワシ）の操業開始日決定手順」（以下「決定手順」）に基づいて定める。

①許可開始日から、決定手順に基づいて定められた開始日の前日までの期間。

②決定手順に基づいて定められた終漁日の翌日から、許可終了日までの期間。

## (2) いわし機船船びき網漁業

①4月1日から5月31日までの期間。

②11月22日から翌年の3月31日までの期間。

## (2) 定期休漁日の設定

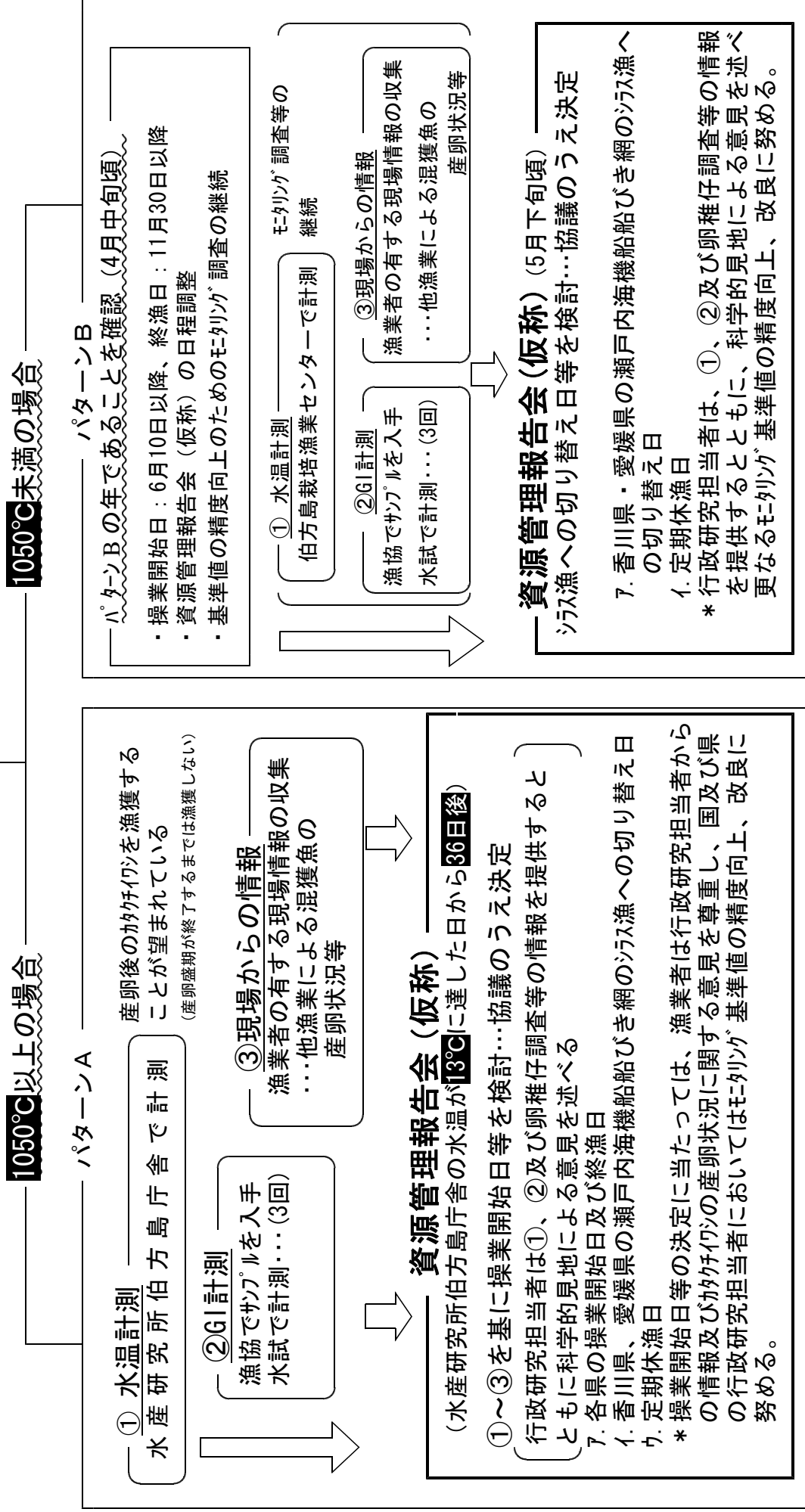
操業期間中に、週に1日以上 of 定期休漁日を設定する。なお、定期休漁日は、平成23年度漁期の休漁日数を下回らないものとする。

## (参考) 対象漁業種類と操業（許可）期間

県名	漁業種類	許可期間
広島県	瀬戸内海機船船びき網漁業	6/10～12/31
香川県	瀬戸内海機船船びき網漁業	5/15～翌1/15
愛媛県	瀬戸内海機船船びき網漁業	5/15～翌1/15
	いわし機船船びき網漁業	1/1～12/31

# 燧灘での瀬戸内海機船船びき網漁業（カタクチイワシ）の操業開始日決定手順

1月～3月の積算水温（瀬戸内海区水産研究所伯方島庁舎のデータ）：【1050℃を基準にA,Bのパターンのどちらからかで実施：【4月中旬頃燧灘資源管理検討会（仮称）で判断】】



## 1050℃以上の場合

パターンA

① 水温計測  
水産研究所伯方島庁舎で計測

② GI計測  
漁協でサンプルを入手  
水試で計測... (3回)

③ 現場からの情報  
漁業者の有する現場情報の収集  
...他漁業による混獲魚の  
産卵状況等

産卵後のカタクチイワシを漁獲することが望まれている  
(産卵盛期が終了するまでは漁獲しない)

## 資源管理報告会（仮称）

(水産研究所伯方島庁舎の水温が13℃に達した日から36日後)

①～③を基に操業開始日等を検討...協議のうえ決定  
行政研究担当者は①、②及び卵稚仔調査等の情報を提供するとともに科学的見地による意見を述べる

7. 各県の操業開始日及び終漁日  
イ. 香川県、愛媛県の瀬戸内海機船船びき網のシラス漁への切り替え日  
ウ. 定期休漁日  
\* 操業開始日等の決定に当たっては、漁業者は行政研究担当者からの情報及びカタクチイワシの産卵状況に関する意見を尊重し、国及び県の行政研究担当者においてはモタリング基準値の精度向上、改良に努める。

## 1050℃未満の場合

パターンB

パターンBの年であることを確認 (4月中旬頃)

・ 操業開始日：6月10日以降、終漁日：11月30日以降  
・ 資源管理報告会（仮称）の日程調整  
・ 基準値の精度向上のためのモタリング調査の継続

① 水温計測  
伯方島栽培漁業センターで計測

② GI計測  
漁協でサンプルを入手  
水試で計測... (3回)

③ 現場からの情報  
漁業者の有する現場情報の収集  
...他漁業による混獲魚の  
産卵状況等

モタリング調査等の継続

## 資源管理報告会（仮称） (5月下旬頃)

シラス漁への切り替え日等を検討...協議のうえ決定

7. 香川県・愛媛県の瀬戸内海機船船びき網のシラス漁への切り替え日  
イ. 定期休漁日  
\* 行政研究担当者は、①、②及び卵稚仔調査等の情報を提供するとともに、科学的見地による意見を述べ更なるモタリング基準値の精度向上、改良に努める。